

常警毎日

発行所 平田町75番地
社 常 警 毎 日 新 聞 社
常 警 電 話 1210
編 集 池 田 一 夫

懸案の高圧線移轉

養老園は下荒川地内

市土木委員会は十四日市役所委員
会室で開いた結果、高圧線の懸案
として二件を決定した

高圧線移轉

高圧線の懸案として決定した
懸案の高圧線移轉問題については
早急に移轉を断行するに決定近く
常務委員と協議を開始すること

臨時市會十八日

平田臨時市會は十八日午後一時か
ら石城下荒川地内移轉問題につ
き協議する。同高圧線移轉問題
は、高圧線の移轉問題は移轉費
三千万を計上、具体的移轉問
題については常務委員と再度交
渉を通じて来たが十三日の市會
で一応見通しが立ったものと見
られ、十八日の臨時市會の承認
を以て移轉工事に着手すること

トヨペット

トヨペットは、トヨペットの
トヨペットは、トヨペットの
トヨペットは、トヨペットの

論 壇

女性と政治

女性と政治 城山人

現代政治は、近代女性に
ての政治を決定して政治的向
上を促す女性らの雄々しい
心願のほろむれわれ男性側と
してどうしなければならない
まづ女性という立場を根本
的に改良する必要がある。即
ち日本の家庭生活は、家庭問題
として政治的に活動せざる
を得ない

石城ネギの普及

各地で栽培講習会
農協(大浦、大野)の二部
十日夏井村役場(夏井、高久、
豊間)二十三日市公舎(豊間)
平、神谷、飯野、鹿島、上小川
赤井、好間)二十四日小名浜
第一小(小名浜、湯本、豊間)
二十八日市公舎(湯本、豊間)

イワシ豊漁か

アグリ船団近く入港

アグリ船団は、アグリ船団
アグリ船団は、アグリ船団
アグリ船団は、アグリ船団

二千七百名救う

湯本の失業対策成る
湯本町失業対策委員会は、十三日
午後一時から同町会室で開き、
同日廿七日失業対策事業予算を
審議し、原案通り可決した。歳入
の主なものは、社会事業補助金と
して国庫補助が二百二十万八千円
(前年度より六十七万七千円)また社会
事業支出金二百七十七万七千円(前
年度に比し十六万三千四百九十九円
減)歳出の主なものは、
△失業対策事業費として三百四
十八万五千円
△各四半期とも延用人員は三千
七百五十名
△休業補償費として五万五、千円
△休業補償費として五万五、千円
△休業補償費として五万五、千円
△休業補償費として五万五、千円

漁船から盗む

小名浜町沖漁船火災川二は去
る二十五日夜八時ごろ同町漁市場
前にゴキウツの漁船、船大柴丸内
からゴキウツを盗み、更に二十六
日午後七時ごろ同町小野金太郎
を盗み、注目を浴びている

赤ちゃんの会

湯本と内郷で
湯本、内郷、鹿島、町村合同赤
ちゃんコンクールは十九日湯本公
民館で開催される。参加者は廿六
年三月に出生した赤ちゃん、予
定数は三百五十五名、審査員は立保
健所保健課長外保健課長三名、審査
方法としては、赤ちゃんの体面、
身長、胸囲などの發育状況を調
査し、併せて家庭環境を調査し、選
定する。本会合同コンクールでの成績優秀
赤ちゃんには賞状を贈られ、県全体
で二十名(男女各十名)を厳選し
五月五日の「子供の日」に知事
賞を授与し表彰される

町の短報

▲東京の鮮魚列車は四月一日か
ら二列車づつ、京浜地区向けに発
車する
▲赤ちゃんとでは四月五、六の両
日編制コンクールを開く
▲川前村養蚕組合は十九日から三
日間役員選挙開き、選挙開き
▲平市四日、自派野村商店では平市
民生事業助成会(二千円寄附)
(二十日)福田公民館(福田
山田、錦、勿来)

町の短報

▲東京の鮮魚列車は四月一日か
ら二列車づつ、京浜地区向けに発
車する
▲赤ちゃんとでは四月五、六の両
日編制コンクールを開く
▲川前村養蚕組合は十九日から三
日間役員選挙開き、選挙開き
▲平市四日、自派野村商店では平市
民生事業助成会(二千円寄附)
(二十日)福田公民館(福田
山田、錦、勿来)

矢張り味郷のうなぎに決めた
味にほれたよ蒲焼は
湖 畔
伊藤 齒科 醫院
大サービスの湖畔
皮膚科 矢吹 醫院
紳士服 婦人子供服

感謝特別大奉仕
大黒屋を御支援下さる皆様へ
皆様の利益を護る店
大黒屋

春遠き 開拓農協

血みどろの奉仕も夢

石城開拓農協(会長小林貞雄)は、雨、露をしのぎながら、大地に文
字通り、血みどろの奉仕を続けて
来たと振舞う。炭焼、炭灰かせき
等による開拓地への肥料供給を
保つていくのが現状、関係当局でも
調査の一、賞賛金の貸付
千八百九十名、家族人数二
千八百九十名(二月一日石城地方
開拓地調査)約六十三町歩の開
拓に当たっているが、開拓者の大半は
満洲、から太なからの引揚者、戦
時中の疎開者等、占められ、戦
後入植以来六年、ぼつ立つ小農に
なっている。

局面打開の會合

十八日平市役所で

植田 大野各組合とは一応好成
を遂げていると言われているが、
入道、小川、川前、山
田等は、今も奮闘も引かず、弟の教
育等に支障を来たしている。は
り、交通の便が悪いため、肥料
その他の搬入に難まらず、作物も
従って良く実らない。最近では有
難業経営に不振の一変を期し、
県当局もそれが奨励に当たっている
が、現在の資金難では一時の果補助
のみで果して何処まで合理化され
るかが疑問視されている。

植田町多し

郡下の開拓組合各町村別入植戸数
開拓地及び家族数と一戸当り反別
は次の通り(三月一日現在)

- ▲泉十、七十一、九、九町三反
- ▲反、一戸当り八反五畝
- ▲植田三、百五十二、三、八四反、一戸当り二反
- ▲山田二、百五十五、一、七二反、一戸当り八反
- ▲勿来十、五十七、二、一〇反、一戸当り二反
- ▲入道十四、一〇一、八、三五反、一戸当り二反
- ▲川前十九、九十九、二、六八反、一戸当り四反
- ▲崎十三、五十四、一、九〇反、一戸当り二反

二十七年年度市政

教育費

教育費は一千八百八十五千四百八
十八円で、前年度より一千二百
十一万三千六百七十五円の増加と
なつた。予算全般から見れば教育
費は最も多く、市長の教育意の
方針らしい。

小学校費で自立するのは児童養
助費として二十七万九千四百
十円、備品を購入するため四十
四万四千円、図書購入三万五千
千二百円、学事集金十一万九千

石城地区公民館

運営協議会の要望

平、石城地区公民館運営協議会主
催、青年学級運営協議会は十日、
赤井第二中学校で同地区各青年学
級生代表、指導者、各公民館主
事、約五十名が出席して開かれ

内郷部落民

慰安会

内郷部落、町部落では十五日
午後六時から宮小で部落民慰安
大会を開き、部落民のかくして
芸を部落民に披露させ、若者男女
が奮々として一日楽し過ごそう
との試み

高台に敷地決定か

綴小校次回まで持ちし

内郷町では綴小校敷地問題に
ついて十三日午前九時から綴小校
建設委員会を開き、敷地決定のた
め一俵補地を再度調査し今後の建
築立地条件に基き実地調査を行つ

内郷公民館

座談会

内郷公民館では十三日午後六時
から第一部落館で幻燈会を行い
次の公民館主宰赤井興業氏の公
民館活動についての各地視察状況
の講演会があった。なお十七日
町第一部落館で幻燈会と講話座談
会を開き、講師赤井興業氏で部落
館運営について

慶弔金

湯本町議らの申合

湯本町町議の相互修養と親せ
んを因るために設置された、湯本
町議会議事会の規約がこの種
一部改正された。規約改正は慶弔
金贈呈の件で、その内規としては

宮沢小鳩会

卒業祝い行

内郷町宮沢小鳩会では廿三日午
後四時から宮沢部落館で會員の兄
姉さん達が今年度学校を巣立つ首
途を祝福する意味で紙芝居と講話
の会を開く

内郷町長に

物申す

内郷町発展を左右するといわれる
ほどの重要案件たる小名原一新線
路開通と、鬼越から鹿島街道に通
ずる一岡原が沼田町長以下執行部
が果を陳情した結果、町長は否決
されたこと及び、何故に西総
務課長は明い見通しをしたと沼
田町長の報告をされているが、
またしても政治力のない無能町長
をさらけだした町政である、この
重要案件が無効に終れば、懸案中
の高等橋も成就出来ず否決され
たも当然である、何故ならば小名
原一任して午後五時帰郷に解散し
た

浅野記念館で独演会

近く渡米の菅原都々子

内郷町少年遊藝連盟主催、内郷町
役場、内郷町地区警察署、福原
民生委員会、常磐炭礦内郷炭坑
係後援のもと廿三日午後一時
時、夜の部午後六時から浅野記念
館で菅原都々子とその楽団一行十
八名を招き、同連盟資金獲得のた
めに行

計量法の説明会

計量法の改正にともなう説明会は

計量法の改正にともなう説明会は
十三日午後一時から石城地方事
務所で計量器取扱者及び各市町村
係員を集めて行われる

青鹿部長来平

仙台国税局原部長青鹿明司氏は

十三日来平、平税務署管内の申告
状況及事務一般に、常磐炭礦
などを視察した

婦人週間

十日から展

第四回婦人週間は四月十日から
十六日までの一週間行われ
「よりよい社会をつくるた
め権利と義務を生かしまし
よう」の標語のもとに婦人
の社会的地位の再認識とそ
の向上を期す

小料理 花扇
平市南町

近代的純食堂 RESTAURANT PEARL
TEL 1388
一杯のコーヒー、支那そばでも
安心して召上れる
レストランパール
女店員募集 平市田町(大丸隣)

服地のマルエ
地服 地服
婦人服 紳士服
春の 豊富入荷
市 平 市 通 座 座 座
銀 座 座 座
電 265 番

産婦人科 齋藤醫院
平市南町
TEL 92

松月堂特製の 平名物 たひら羊かん
◆洋生菓子 ◆和生菓子
◆和生菓子 御注文も御相談に応じます
菓子の御用命は!! 平市銀座通り (電話二〇六番)

セーラー 入進学用品は 東平
無尽と預金
平市大町 電110-378番
大東相互銀行